



# 有限会社修幸建設 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 小泉 修一

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 持続可能な社会実現のため、新技術によるインフラ構築へ果敢に取り組む

- ・当社の強みであるマンホール特殊工事『G-GRIP工法(※)』を今後も拡大し、持続可能なインフラ構築により、地域のライフラインを守っていきます。
- ・また、鍵付きマンホール鉄蓋交換を推進し、水害時に冠水道路のマンホールに吸い込まれる事故を防止していきます。

(※) G-GRIP工法とは、マンホール鉄蓋円形交換工法のことで、円形カッターを用いてアスファルトを切断した後、すぐに復旧作業が可能な方法です。従来工法に比べて施工時間は大幅に短縮(3日⇒半日)され、経済的かつ交通渋滞の緩和が可能なうえ、従来工法に比べて強度もあり、長寿命です。

#### 【指標】

2023年 G-GRIP工法による工事の受注件数 約100件 ⇒ 2030年 500件 (+500%)



### 地域人材や女性を積極採用し、ダイバーシティ経営を推進する

- ・事業の拡大を計画していることから、地域人材を積極的に採用していきます。
- ・お互いにコミュニケーションのしやすい職場づくりを推進し、多様な働き方に関する制度を充実させ、再就職したい女性を積極的に採用していきます。
- ・女性のリーダー職を計画的に育成していきます。

#### 【指標】

2023年 地元人材の採用数 12名 ⇒ 2030年 30名 (+18名)

2023年 女性従業員の数 2名 ⇒ 2030年 8名 (+6名：うちリーダー1名)



### 従業員が安心して働くことができ、スキルアップできる職場

- ・更にワークライフバランスが実現できる職場を目指すため、有給休暇取得率100%継続や、人事評価制度導入により従業員の成長を促していきます。
- ・従業員の健康が第一であることから、現場での事故やケガを防ぐための様々な取り組みを行っていきます。
- ・業務に不可欠な資格取得者を増やしていきます。そのために、資格取得に係る費用を補助していくほか、資格手当を積極的に支給していきます。



### 事業の環境負荷を低減していきます

- ・環境に配慮した社用車(乗用車、トラック)や重機への入れ替えを進めていきます。
- ・産業廃棄物の分別管理やリサイクルを徹底していくほか、リサイクル骨材の利用を促進していきます。
- ・業務のシステム化を行い、社内のペーパーレス化も進めていきます。

